

令和4年度目黒区学力調査
実施結果報告書

令和4年8月
目黒区教育委員会

「目黒区学力調査」の概要

1 目的

- 教員は児童・生徒の学習状況及び生活や学習に関する意識を組織的・継続的に調査・分析するとともに、各学校の指導法やカリキュラムの改善・充実及び個人と学習集団を意識した授業改善・充実を図り、学力の定着・向上に資する。
- 児童・生徒自身は、自分の学習状況とその結果の経年変化の状況を客観的に知り、学習意欲の向上に資する。
- 保護者は自分の子どもの学習状況を客観的に知り、学校と連携を図りながら、主体的に学習に取り組む態度の育成に資する。

2 実施日

令和4年4月14日（木）

3 対象（調査の対象学年及び対象児童・生徒数）

	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
実施数(人)	1,768	1,664	1,587	1,577	1,640	902	836	903	10,877

4 調査内容

(1) 各教科の学習到達状況

ア 小学校

- 小学校第2学年 国語、算数 (小学校第1学年の内容)
- 小学校第3学年 国語、算数 (小学校第2学年の内容)
- 小学校第4学年 国語、算数、理科 (小学校第3学年の内容)
- 小学校第5学年 国語、算数、理科 (小学校第4学年の内容)
- 小学校第6学年 国語、算数、理科、社会、英語 (小学校第5学年の内容)

イ 中学校

- 中学校第1学年 国語、数学、理科、社会、英語 (小学校第6学年の内容)
- 中学校第2学年 国語、数学、理科、社会、英語 (中学校第1学年の内容)
- 中学校第3学年 国語、数学、理科、社会、英語 (中学校第2学年の内容)

(2) 児童・生徒の生活や学習に関する意識など

意識調査質問項目

- ・ 学校での学習についての気持ちや態度について
- ・ 家庭での学習についての実態や気持ちについて
- ・ 生活習慣などについて
- ・ 各教科についての気持ちや態度について

【意識調査質問数】

小学校		中学校	
第2学年	24問	第1学年	52問
第3学年	24問	第2学年	52問
第4学年	33問	第3学年	52問
第5学年	35問		
第6学年	40問		

5 調査結果の概況

(1) 各教科の目標値及び平均正答率等

【小学校】

	教科	目標値 (%)	平均正答率 (%)	達成率 (%)
2年	国語	75.4 (75.4)	82.3 (81.4)	81.9 (80.6)
	算数	79.4 (79.2)	86.6 (86.0)	84.2 (82.7)
3年	国語	74.2 (73.1)	82.6 (81.4)	83.2↑ (81.7)
	算数	72.7 (72.3)	81.0 (80.9)	82.9↑ (81.7)
4年	国語	64.8 (63.8)	74.6 (73.3)	77.2 (75.3)
	算数	69.1 (67.8)	79.1 (80.0)	81.1 (82.8)
	理科	70.6 (70.6)	75.3 (76.3)	77.7 (79.6)
5年	国語	64.8 (64.8)	73.4 (74.8)	79.8↑ (81.7)
	算数	66.9 (65.7)	77.4 (78.3)	81.4 (82.7)
	理科	64.7 (65.0)	70.7 (71.4)	79.2 (82.1)
6年	国語	65.8 (65.8)	77.6 (76.1)	82.9↑ (82.4)
	算数	66.4 (64.7)	76.2 (75.6)	86.6↑ (85.2)
	理科	68.5 (68.5)	76.4 (75.8)	79.0 (77.4)
	社会	68.3 (68.3)	73.5 (72.8)	81.6 (79.0)
	英語	81.6 (81.6)	88.1 (87.2)	84.0 (82.6)

【中学校】

	教科	目標値 (%)	平均正答率 (%)	達成率 (%)
1年	国語	64.0 (66.2)	70.0 (73.4)	73.8 (79.7)
	数学	68.3 (67.6)	71.7 (74.5)	72.2 (79.2)
	理科	63.6 (63.3)	64.2 (67.8)	72.1 (69.9)
	社会	62.4 (62.4)	65.4 (67.7)	74.7 (72.9)
	英語	78.5 (78.2)	86.7 (87.2)	81.9 (90.5)
2年	国語	62.9 (69.4)	70.7 (78.1)	76.7 (82.2)
	数学	60.0 (58.7)	69.7 (70.6)	79.9↑ (79.3)
	理科	59.6 (56.6)	62.6 (62.2)	69.0 (69.5)
	社会	55.5 (53.4)	55.9 (60.8)	67.2 (73.6)
	英語	58.8 (57.1)	72.9 (75.2)	80.4 (85.2)
3年	国語	64.4 (65.8)	71.2 (75.0)	82.7↑ (80.9)
	数学	58.2 (57.0)	70.1 (66.5)	76.3 (73.9)
	理科	56.8 (54.3)	61.3 (59.1)	70.5↑ (67.9)
	社会	60.2 (57.1)	68.3 (64.5)	76.9↑ (70.0)
	英語	58.9 (57.4)	74.6 (73.4)	81.2 (82.3)

※ () は前年度の数値等

※ 網掛けは、平均正答率・達成率において、昨年度より上昇している数値

※ ↑は達成率において、同一集団を比較して、昨年度より上昇している数値

◆用語について

目標値	学習指導要領で示された内容について、標準的な時間をかけて学んだ場合に、正答できることを期待した児童・生徒の割合。
平均正答率	各設問において正答した児童・生徒の割合（正答率）を全設問で平均した割合。
達成率	段階評価方式※におけるステップ3を達成ラインとして、ステップ3、ステップ4、ステップ5の児童・生徒の割合。

※ 「段階評価方式」とは、学力を5段階の「ステップ」に順序付けて分類する方法。

「ステップ3」が学習内容が身に付いている目安となる。

6 調査結果の活用

(1) 各学校における活用

ア 児童・生徒の個人成績表の活用

各学校において、学力調査結果をもとにした個人面談・学習相談を実施する。

イ 「目黒区 夏休みの学習 フォローアップワークシート」の活用

学力調査の問題と類似問題で作成されている「目黒区 夏休みの学習 フォローアップワークシート」を夏季休業前に配付し、前年度の学習をもう一度復習する。

ウ 「目黒区学力調査を踏まえた授業改善プラン」の作成と活用

学力調査の結果（前年度の学力調査結果を生かして）を基に各学校で授業改善プランを作成し、指導法の改善に生かす。授業改善プランは保護者会等で配布、説明するとともに、各学校ホームページで公表する。

(2) 教育委員会における活用

校内外における研修や指導主事による学校訪問時の指導・助言等で活用する。

以 上